

市長が提出した議案

●災害弔慰金の支給等に関する条例の改正：可決

東日本大震災被災者への災害援護資金の貸し付けに關して、利率、償還期間等の特例を設けるもの。

〔討論〕

齋藤（久）議員：被災者支援として、今回の措置は必要。必要な方に支援が届くよう配慮を求めて賛成。

●小堀の渡し運航条例の改正：可決

小堀の渡しの船着場を現行より上流の利根川緑地運動公園駐車場前に移設するもの。

〔討論〕

結城議員：観光資源として大いにPRし、いろいろなアイデアを出して目玉にしてほしい。賛成。



利根川を進む小堀の渡し舟



校舎増築が始まる取手東中学校

●取手東中学校校舎増築工事請負契約の締結：可決

・契約金額：1億6275万円

・施設概要：鉄筋コンクリート造4階建（普通教室4室、音楽室、図書室）

・工期：平成24年3月15日まで

・契約の相手方：成島・中央特定建設工事共同企業体

〔討論〕

入江議員：工事では、子どもたちの安全を第一に考え、学習環境にも十分に配慮してもらえよう適切な指導を強く訴えて賛成。

染谷議員：取手第一中学校・取手東中学校統合校開校に向けて大切な増築工事。生徒が安心安全な学校生活を送れるよう求めて賛成。

●市道路線の認定：可決

下高井特定土地区画整理事業及び山王西部地区集落地域整備統合補助事業で整備された道路を市道として認定するもの。

〔討論〕

貫井議員：ゆめみ野駅周辺と山王・和田地区集落整備による市道認定は取手市の発展に大きな勢いを与える。人口増を期待して賛成。



関東鉄道常総線 ゆめみ野駅

●平成23年度一般会計補正予算第2号：可決

・補正予算額：4億1593万2000円

・主な内容：東日本大震災に伴う緊急雇用創出事業、震災復旧及び避難者支援、大腸がん及び肝炎ウイルスの検診、市道改良（寺田、井野台、野々井、双葉）、雨水排水整備（藤代）、小中学校連携・一貫教育推進、中学校生徒情報管理システム

副市長に貫名氏

●取手市副市長の選任に関する同意：同意

取手市副市長に貫名功二氏（43歳）＝東京都北区を選任するもの。

〔討論〕

林議員：教育長は県から、副市長は国からという異常事態が続いている。多くの良識ある市民の中から謙虚に選ぶべき。反対。

平議員：学ぶべき点を持ち合わせている前副市長を思えば、市内、市内といえは世界に発信する弱さを懸念せざるを得ない。賛成。

小泉議員：国交省のエキスパートが必ずしもいいとは思えない。4年間ともに進める、市内の事情にも明るい方を登用すべき。反対。

結城議員：これからの防災関係の構築に適任。国と連携をとり、援助も受け、取手市の再生が期待できると思う。賛成。

貫井議員：東日本大震災政府対応の鈍さに加え、市財政も厳しい。最小経費で最大効果の徹底、納税者の立場に立つ大奮闘、指名委員会透明化等に期待し、賛成。

山野井議員：大災害が起きた今、国や県というより、心を一つにして目標達成のために協調性を持つべき。貫名氏に期待して賛成。

●国民健康保険税条例改正の専決処分：承認

国民健康保険税の課税限度額を引き上げた専決処分の承認を求めるもの。

〔討論〕

加増議員：市長が行っていることは議会軽視そのもの。市民の健康と暮らしを安定させる手だてを何よりも優先するべき。反対。

●平成22年度一般会計補正予算の専決処分：承認

東日本大震災の災害復旧費等1億9886万8000円の補正予算の専決処分について承認を求めるもの。

●平成23年度一般会計補正

予算の専決処分：承認

東日本大震災の災害復旧費等2億1496万2000円の補正予算の専決処分について承認を求めるもの。

〔討論〕

林議員：この補正予算は、修繕費と避難者支援費に加え、見舞金も計上され始めたものであり、賛成。

●人権擁護委員の推薦に対する意見：適任と答申

人権擁護委員として、羽生丈夫氏（67歳）＝柵木、菅原公夫氏（67歳）＝山王を法務大臣に推薦することにつき、議会は全員賛成で適任と答申することに決しました。



守谷市、静岡県御殿場市、群馬県みなかみ町、群馬県昭和村から取手市に駆け付けた災害支援車両